



未来への一步

~Let's create the future together~

第067号

発行：兵庫県立播磨特別支援学校

はりゴン

〒679-4002 たつの市揖西町中垣内乙135番地1
TEL (0791) 66-0091 URL <http://www.hyogo-c.ed.jp/~harima-sn/>
FAX (0791) 66-0092 E-mail harima-sn@hyogo-c.ed.jp

文化祭 THE HARIMA 魂!! 「青春」～記憶に残る思い出を刻め～

11月12日(土)令和4年度文化祭を3年ぶりに開催しました。コロナ禍での開催となりましたがこの日のために、部活動や同好会、各学年が、ステージ発表や模擬店、展示発表など練習や準備を重ねてきました。試行錯誤を繰り返しながら迎えた本番では、その成果を十分に発揮することができました。

保護者の方々には、日頃見ることのできない生徒たちの様子をご覧いただき、楽しい一日を過ごしていただきました。たくさんの「楽しかったよ、ありがとう」とのお声かけに、生徒たちも笑顔でお礼を言うことができました。

文化祭を通して生徒たちは多くのことを学び、成長を感じる有意義な一日となりました。



保健講話～寄宿舎～



11月23日(水)、「運動と健康」についての保健講話がありました。運動によって死亡のリスクを下げることや運動強度のものをMETsと言い、3METs程度の運動が良いことも学びました。「走る・泳ぐ」以外に生活動作の中でも運動になることがたくさんあるので、自分の健康のために継続することが大切だと感じました。最後にスパファミリーのわくわくダンスを踊り、良い汗をかきました。

発行日：R4.12.22

第4回販売実習

11月23日(水・祝)と24日(木)の2日間、本校の自立活動室にて、就業技術科1年生が販売実習を実施しました。制作実習で作っている「生産(木工)・工芸(陶芸)・環境(皮革)・園芸」の4コースの商品を販売しました。保護者の方々をはじめ、地域の方々やオープンスクールでの来校者など大勢お越しくださいました。

生徒たちは初めての販売実習で、かなり緊張した面持ちでしたが、また来店したいと思っていただけるお店を目指し、各係で目標を掲げ、レジ係は「常に落ち着いて正確に仕事をする」、包装係は「明るく丁寧に」、在庫・説明係と案内係は「自分からお客様に声をかける」を意識して、大きな声であいさつできるお店を開店させることができました。

販売実習を楽しみにしてくださっているお客様からの温かいお言葉を頂戴し、生徒の成長を実感できた貴重な経験となりました。ありがとうございました。



揖西西小学校との交流

11月30日(水)に、揖西西小学校で小学3年生54名と交流をしました。職業実習のビルクリーニングから、2・3年生の生徒15名が小学3年生に、モップやテーブル拭きの方法について教えました。事前学習では、小学生が呼びやすいニックネームを考えたり、生徒役の教員や友だちに教える練習をしたりと準備をして当日に臨みました。実際に小学校へ行くと、元気いっぱいの小学生に緊張している様子でしたが、交流が始まると、自然とやさしい言葉で伝えたり、見本を見せて教えてあげたりと積極的に関わろうとする姿が見られました。閉会式で小学生から「優しく教えてもらいました。これからは掃除を頑張ります。」などの感想を聞き、生徒たちからは達成感と満足感を感じとることができました。生徒にとって貴重な経験となりました。



野外活動3年就業技術科

12月2日(金)、就業技術科3年生が近隣の中垣内キャンプ場で野外活動を行いました。朝の寒さにも負けず、キャンプ場へは遠足のスタイルで、皆でわいわい話しながら歩いて行きました。焼き芋作りやバーベキューをしました。焼く食材は事前に生徒たちが話し合って準備をしました。日頃なじみのないマッチでの火おこしに苦労し、焼き加減がわからず、焦がしてしまう場面もありましたが、楽しく食べることが、何よりの味付けになりました。空腹が満たされ元気が出ると、アスレチックや木登りに挑戦する人もいて、大いに盛り上がりました。

最後は、全員で来春の卒業式に向けて校歌練習を行いました。コロナ禍で、入学以来歌う機会が全くありませんでしたが、皆で口ずさむ歌声が初めて響きわたると、卒業式が現実に迫っていることを実感しているように思いました。帰り道も楽しく話しながら歩きました。生徒たちの輝く瞳は、お互いの絆を深め、母校への愛着が高まったことを物語っていました。